

## 指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)結果(平成19年度事業分)

施設名	山梨県立青少年センター					
指定管理者	財団法人山梨県青少年協会					
指定期間	平成18年4月1日～平成21年3月31日					
施設の使命・役割(運営目標)	青少年に自主的かつ創造的な活動及び交流の場を、青少年育成指導者や勤労者をはじめ多くの県民に学習及び交流の場を提供すること。 主催事業の実施を通じて、青少年育成事業者及び勤労者に研修、交流の機会を提供すること。					
指定管理者が行う業務	施設の利用の承認に関する業務 施設及び設備器具の維持保全に関する業務 青少年の健全な育成に関する催し及び講座の実施に関する業務 青少年を指導するものの養成に関する講座の実施に関する業務 その他知事が必要と認める業務					
維持管理業務の評価	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価・指導内容				
	専門的業者による点検、職員による日常点検を実施し、常に良好な状態で利用できるように管理を行った。施設の修繕については、緊急性の高いものから対処していった。	施設管理全体について、法規を遵守して点検整備が行われており、適正に業務執行されていた。今後も利用者が安全快適に利用できるように、異常や破損している施設設備を発見した場合には、速やかに対処すること。				
運営業務の評価	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価・指導内容				
	主催事業として、年間20事業を実施した。施設の利用促進、主催事業の参加者募集のため、学校、企業及び各種団体に赴き、営業活動を行った。ボランティアセンターに依頼して、ボランティア・NPOボードでチラシの掲示を行った。	事業報告書や現地確認の結果、適正に業務執行されていた。各種事業のチラシやポスターを作成し、学校等に配布したり掲示したりするなど、事業の広報活動に努めていた。				
自主事業の評価	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価・指導内容				
	自主事業「レインボースポーツ塾」の新規勧誘のためのチラシを配布した。	「レインボースポーツ塾」を開く等、利用者拡大の取り組みが行われた。今後も利用者アンケートを実施し、ニーズの把握や分析を行い、今後の事業の企画や運営に活かしていくこと。				
利用者満足度調査	満足度	利用者の声				
	施設・設備管理について 満足 95.7% 利用手続・時間について 満足 96.1% 受付・接客対応について 満足 97.3% 主催事業(教室・プログラム) 満足 96.4% 利用者サービス 満足 95.7% 総合満足度 満足96.2% 不満足3.8% 満足度評価値 96.2%	貸出用具(体育施設)を設置してほしい。 エレベーターを新設してほしい。 本館とリバーズ館の料金設定を同じにしてほしい。 利用時間の延長をしてほしい。 シャワールームやピアノを新しくしてほしい。				
評価	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価・指導内容				
	貸出用品については、利用頻度や状態を考慮しながら台数を増やしていく。利用者のアンケートや意見をもとに、新規の事業を取り入れ、満足度が高く人気のある事業は継続して実施していく。	満足度評価値は96.2%と非常に高く、項目別でもすべて90%を超え、満足している結果となっている。利用者の意見をできるだけ吸い上げ、より一層のサービスに努めること。特に用具のレンタルやパスポートについては、今後検討していくこと。				
利用者数	H(18)年度実績(人)	H(19)年度計画(人)	H(19)年度実績(人)	H(20)年度目標(人)		
	287,583	288,000	288,571	289,000		
利用実績	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価・指導内容				
	施設利用者の目標数値を達成できた。体育施設の利用はやや落ち込んでいるが、その他の施設については利用者増となった。平均稼働率については、1.4%増となり、平年と同じ推移をした。	利用者数について増加しているため、今後も利用者増に向けて努力すること。体育施設及び会議室等の平均稼働率が目標値に届かなかったため、今後営業活動や広報活動を積極的に行うこと。				
収支の状況	科目	H(19)年度計画額(円)	H(19)年度実績額(円)	差額(計画額-実績額)(円)	H(20)年度計画額(円)	
	収入	利用料金収入	23,685,000	23,669,550	15,450	24,133,000
		指定管理料	100,708,000	100,708,000	0	100,989,000
		その他収入	2,752,000	4,600,124	-1,848,124	2,752,000
		計	127,145,000	128,977,674	-1,832,674	127,874,000
	支出	127,145,000	126,529,678	615,322	127,874,000	
差し引き(収入-支出)	0	2,447,996		0		
評価	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価				
	利用団体の小規模化原因で、体育施設の利用料金収入が減少した。事務用品等の節約により、経費の節減につながった。	全体的に経費の節減に努めている。積極的に事業を実施し、収入増加につなげ、安定的な運営に向け努力している。体育施設の利用料金収入が減少しているため、今後も利用者増に向けた営業活動や広報活動が必要である。				
施設の運営目標の達成状況	施設利用者数及び主催事業等参加者数については、目標値を達成することができた。今後も利用者ニーズを十分に把握し、魅力的な主催・自主事業を実施することやより積極的な広報活動を行うことで、施設全体の利用者数を向上させることが可能である。					
総合的な評価及び改善事項	基本協定書や業務計画書に基づき、適正に管理運営されており、自主的な事業を実施するなど、利用者拡大に努めている。 施設の老朽化が進んでいるので、利用者が安全快適に利用できるように、施設設備の不具合が無いように迅速に対応すること。 利用者アンケートをもとに、検討会議等を適宜開き、施設設備や業務の改善を図ること。 施設の利用促進、事業への参加者募集のため、施設のPRやチラシの配布等をし、積極的に利用者増を図ること。					